

一、従業員四十名中十二名ハ罷ニ争議同ヲ離シテ各人直接会社
 トノ関係ヲ断ケタルニ依リ之ニ除外ス
 二、会社ハ争議同二十九名ニ対シ会社公表ノ年當金總額金一千二
 百四十三円二十一先(内譯)告年當五百九十一円三十七先解
 雇中當六百五十一円八十五先ノヲ支給スルコト
 三、会社ハ二十九名ノ解雇者ニ対シテ前項年當金ノ外ニ見舞金ト
 シテ金一千二百十四円五十先ヲ贈呈スルコト
 四、会社ハ始業ニ際シ二十九名ノ解雇者中ヨリ會社指名ノ十五名
 ノヲ新規雇傭契約ニヨリ就業セシメ之ヲ全従業員平等ニ隔月勤
 務交代トスルコト
 五、会社ハ前項新規雇傭契約ヲ為サハル十四名ニ対シ雇傭上ノ優
 先權ヲ欲ル可ク認ムルコト
 六、会社ハ右ノ金額總計金二千四百五十三円七十五先也ヲ昭和五
 年十月十三日午後三時迄ニ会社事務所ニ於テ受授シ了スルコト
 右及申通ニ報候也

5. 9. 19
 1705

警視廳第三七一一號
 昭和五年九月十八日

警視廳 九山 鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
 社會局長 官 殿
 各廳府縣長 官 殿

事業縮小ニ因ル自由勞働者解雇ニ關スル件

要旨 東京瓦斯株式會社於多ク芝會社移轉ニ因リ日稼勞働者
 約四十六名ヲ解雇ス

管内芝区浜崎町三、東京瓦斯株式會社ハ材料置場ニ於
 テハ従東京移込月島仲通湯淺商會ヲシテ又支給給ヲ請
 負ハシメ湯淺ハ亦芝区仲門前町三ノ八平井榮ヲシテ下
 請負ヲ爲シシメ百四十九名ノ人吏ヲ供給セシメ殆ク全